

第3回 勿来地区駅伝大会 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

勿来地区体育協会

1. 競技者

- (1) 大会1週間前から検温をして指定の体調管理チェックシートに記入し、受付時に提出する（チーム代表者がまとめて提出）。
提出しない競技者は、出場不可となる場合もある。
※当日37.5度以上の熱がある場合は、大会に参加出来ない。
※以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。
 - ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽疼痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合）
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合。
- (2) 運動時以外（招集中・移動中・待機中を含む）のマスクの着用、競技終了後の手洗い・洗顔を徹底する。
- (3) 3密回避行動を心掛ける。
施設内通路では、右側通行を励行し他人との接触をさける。
スタンドでは、左右の座席を2席以上、前後は1列以上空けて座ること。
- (4) ウォーミングアップは、可能な限り個別に行う。
- (5) 大会用具の使用後は、手洗い・手指の消毒をする。
- (6) 更衣室の滞在は、短時間にする（シャワールームの使用を原則禁止とする）
- (7) 運動中に唾や痰を吐くことは、極力行わない。
- (8) 体液の付着したゴミは、自己責任で処理する（ゴミは、基本的に持ち帰り）
- (9) タスキ渡し後に中継ゾーンでアルコール消毒を必ず行うこと。
- (10) 中継ゾーンの待機中に密にならない様に注意呼び掛ける。
- (11) 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、受診・相談センター（0120-567-747・24時間対応）等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

2. チーム関係者・スタッフ（指導者）・付添い

- (1) 大会1週間前から検温をして指定の体調管理チェックシートに記入し受け付け時に提出する（チーム代表者がまとめて提出）。
提出しない競技者は、出場不可となる場合もある。
※当日37.5度以上の熱がある場合は、大会に参加出来ない。
※以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。
 - ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・員疼痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合）
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合。
- (2) マスク着用、手洗い・洗顔を徹底する。
- (3) 3密回避行動を心掛ける。
施設内通路では、右側通行を励行し他人との接触を避ける。

スタンドでは、左右の座席を2席以上、前後は1列以上空けて座ること。

- (4) 声を出しての応援、集団での応援は行わない。
- (5) 競技者に付添う場合は、競技者との接触、ソーシャルディスタンスを確保し会話に注意する。
- (6) 混雑を回避するため競技者に付添う者のウォームアップ場への立ち入りを最小限にする。
- (7) 指導者が競技者に向かって話す際は、マスク着用の上、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- (8) 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、受診・相談センター（0120-567-747・24時間対応）等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

3. 応援者・観客（感染拡大状況により変更有）

※当日 37.5 度以上の熱がある場合は、大会に参加出来ない。

※以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽疼痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合）
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合。

- (1) マスク着用、手洗い・洗顔を徹底する。
- (2) 3 蜜回避行動を心掛ける。
- (3) 南部スタジアム・南部アリーナには立ち入らない。
- (4) 声を出しての応援、集団での応援は行わない。
- (5) 会場入口にて非接触型体温計にて検査を行う。
- (6) 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、受診・相談センター（0120-567-747・24時間対応）等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

4. 報道関係者

- (1) 大会1週間前から検温をして指定の体調管理チェックシートに記入し受け付け時に提出する。
提出しない場合は取材出来ない。

※当日 37.5 度以上の熱がある場合は取材出来ない。

※以下の事項に該当する場合は、自主的に取材を見合わせること。

- ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽疼痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合。

- (2) 取材時は、マスクを必ず着用し、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- (3) 会場内では、手洗いや咳エチケットなどの実施を心掛ける。
- (4) 3 蜜回避行動を心掛け、取材方法、取材エリアを遵守する。
- (5) 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、受診・相談センター（0120-567-747・24時間対応）等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

上記の内容について、協力いただけない場合には、大会主催者が参加を断ることが出来る。

今後、社会情勢が変化した場合の対応は、見直しもある。

以上

JAAF

【大会前／提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（第2版8月11日改訂）

本チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なお連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で健康所等に提供することがあります。

個人情報の取得・利用・提供に同意する

※大会1週間前から記入し、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること

※該当しない場合は✔を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
1	のどの痛みがある											/
2	咳（せき）が出る											
3	痰（たん）がでたり、からんだりする											
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く											
5	頭が痛い											
6	体のだるさなどがある											
7	発熱の症状がある											
8	息苦しさがある											
9	味覚異常(味がしない)											
10	嗅覚異常(匂いがしない)											
11	体温		°C		°C		°C		°C		°C	°C
12	薬剤の服用(解熱剤を含む上記症状を緩和させる薬剤)											

氏名

所属（学校名など）

※参加者が未成年の場合

連絡先（電話番号）

保護者氏名

JAAF

【大会後／個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会終了後2週間は健康チェックをすること。

※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
1	のどの痛みがある																	
2	咳（せき）が出る																	
3	痰（たん）がでたり、からんだりする																	
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く																	
5	頭が痛い																	
6	体のだるさなどがある																	
7	発熱の症状がある																	
8	息苦しさがある																	
9	味覚異常(味がしない)																	
10	嗅覚異常(匂いがしない)																	
11	体温																	

※症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、診療所等に報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに報告してください。

※保健所、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告してください。